

報道関係者各位

2021年12月10日

ケイアイチャレンジドアスリートチーム 佐藤正樹選手が三島市、豊岡武士市長を表敬訪問

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／埴 圭二、以下「当社」と言う。）のケイアイチャレンジドアスリートチームに所属する佐藤 正樹（さとう まさき）選手が2021年12月3日（金）、静岡県三島市の豊岡 武士（とよおか たけし）市長を表敬訪問し、同年10月27日（水）～30日（土）にフランスで開催された世界ろう者柔道選手権大会にて銀メダルを獲得したことをご報告しました。



（写真左から）ケイアイチャレンジドアスリートチーム山本、佐藤選手、豊岡市長

今回の表敬訪問は佐藤選手が三島市在住であることから実現いたしました。当日は、佐藤選手の紹介や世界大会の様子をご報告し、佐藤選手からは、世界大会で銀メダルを獲得した感想や今後の抱負を豊岡市長にお伝えいたしました。

最後に、豊岡市長から佐藤選手へ祝辞をいただきました。



豊岡市長に銀メダルを披露しました。



* 今回の表敬訪問では手話通訳の方にも同席していただきました。

【豊岡武士市長コメント】

この度は世界大会での銀メダルおめでとうございます。この2年間は新型コロナウイルスの影響でスポーツ界も色々と大変な制限がある中で銀メダルを獲得されたことを大変嬉しく思います。

三島市では、毎年4月29日の三島市誕生の日に三島市民体育館で障がい者スポーツを体験でき

るイベントを実施しています。健常者の方々に障がい者スポーツを見てもらったり、体験してもらうことで障がいへの理解を深め共生できる社会作りを進めています。

是非次の大会では金メダルを取っていただき、また生涯を通じてろう者柔道が広まっていくように怪我には気をつけて頑張ってください。

【佐藤正樹選手コメント】

今回の世界大会を振り返ると、1、2回戦では相手選手の力強い柔道に対して自分の得意な粘り強い柔道で挑むことができ、準決勝でも2017年デフリンピックチャンピオンに勝利することができました。しかし、決勝戦では海外選手特有の型にはまらない柔道に対し自分の力を出し切れず、負けてしまいました。日本では対戦する機会が少ない海外の強豪選手を相手に初めての世界大会で銀メダルを取れたことは誇りに思います。今回の経験を活かし、次の大会では金メダルが取れるよう頑張ります。

佐藤選手は2015年に初めてアジア太平洋ろう者競技大会において日本代表に選出され、アジア大会で優勝。その後の世界大会も出場を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響などで大会が中止となり、今回初めて世界大会に挑み、見事銀メダルを獲得しました。

佐藤正樹選手プロフィール

生年月日：1993年6月16日

階級：66kg級

出身地：山梨県

主な戦績：2015年 アジア太平洋ろう者競技大会 in 台湾 優勝

2019年 アジア太平洋ろう者競技大会 in 香港 日本代表選出

2021年 世界ろう者柔道選手権大会 in フランス 準優勝



■ 世界ろう者柔道選手権大会

「1st World Deaf Judo Championships」

ICSD 公式サイト：<http://www.ciss.org/events/449>

日程：2021年10月27日（水）～30日（土）

開催地：パリ/ベルサイユ、フランス

■ ケイアイチャレンジドアスリートチームとは

「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がいを乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団です。2019年4月に当社所属の障がい者アスリート5名でケイアイチャレンジドアスリートチームを発足しました。

現在は日本代表選手を含む、「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」、「車いすバスケットボール」、「車いすバドミントン」の各競技に計9名のアスリートが所属しています。

ケイアイチャレンジドアスリートチームは、トップアスリートとして高いレベルでのトレーニングと競技を続けながら、社内のミーティング参加、研修講師や商品開発などの業務に携わるほか、イベントや体験会などで本庄市や本庄市内の教育機関と連携したパラスポーツ認知向上のための活動を行っています。これまで、本庄市内のジュニアスポーツ大会や学校での体験会を行うなど、延べ800名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。



公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>

■ ケイアイスター不動産とは

「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をミッションとし、『高品質だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までの業務フローにITを導入した「KEIAIプラットフォーム」により戸建住宅のサプライチェーンを最適化。抜本的な効率化・生産性の向上により、コンパクトな区画の分譲住宅供給で国内トップクラスの実績を誇ります。

戸建分譲事業を中心に、1都14県（埼玉、群馬、栃木、茨城、千葉、神奈川、福岡、愛知、静岡、宮城、福島、佐賀、熊本、兵庫）で展開。年間5,000棟（土地含む）以上を販売（※）しています。2021年3月期の売上高は1,557億円（※）。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなどESGにも力を入れています。

2021年、経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」「DX認定事業者」認定、「2021年度グッドデザイン賞」受賞。（※グループ連結数値）

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証一部上場）
代 表 代表取締役 塙 圭二
所 在 地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資 本 金 4,809 百万円（2021.9.28 現在）
設 立 1990 年 11 月
従業員数 2,019 名（連結 / 2021.4.1 現在）
U R L <https://ki-group.co.jp/>
事業内容 戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 戦略開発本部 PR 課

TEL：03-6259-1750 FAX：03-6551-2567 E-mail：press@ki-group.co.jp